



潟上市の10年

市制施行10周年記念誌

一人ひとりが輝くひとつ環境に優しい田園都市



■平成17年3月22日、これまでの3町の歴史と伝統を継承し、潟上市としての新たな歴史が始まりました。



潟上市役所天王庁舎



潟上市役所昭和庁舎



潟上市役所飯田川庁舎

市制施行10周年記念誌 発刊に寄せて

潟上市長 石川 光男



平成17年3月22日、3町合併により誕生した「潟上市」は、本年3月で10周年を迎えました。この記念すべき年に、市民サービスと防災の拠点となる新庁舎も完成し、こうして、市民の皆さんとお祝いできることは誠に感慨深く、また、大変嬉しく思っております。

県都に隣接した都市的特性や田園と湖に代表される豊かな自然環境を併せ持つ潟上市の市勢は、この10年で進展し、県内でも存在感を放つまちに成長したと言えるのではないでしょうか。創生期の潟上市をこれまで支えていただきました市民の皆さんのかゆまぬご努力とご支援に感謝申し上げる次第であります。

人口減少・少子高齢化など社会経済情勢が大きく変化していく中、これから行政運営は、市が行う「公助」に加え、市民の皆さんのが自ら行う「自助」、地域の皆さんによる「共助」の活動がますます重要となってまいります。本市ではこうした活動を保障し、支援するため「潟上市自治基本条例」を制定し、市民・市議会・行政がさまざまな形で参画し、協働してまちづくりを進めることを市政運営の基本スタイルに定めております。これから10年では、さらに本市の「自治」を深化させて行きたいと考えております。

結びに、今後とも創意と工夫を凝らし、各地域が有する豊かな特色、資源を生かした潟上市の発展のため、より一層のご支援とご協力をお願いしますとともに、市制施行10周年を記念して発行したこの記念誌が、潟上市のあゆみをご理解いただく一助に、また、皆さんの10年間を振り返るきっかけとしてもご活用頂ければ幸いです。

平成27年4月

潟上市市民憲章

水清く
緑の風光る大地
先人の熱い魂と
深い知恵を受け継ぎ
心を開き共に築こう
夢広がる
わがふるやまと潟上

平成17年3月22日 制定

CONTENTS

発刊に寄せて	02
潟上市誕生から10年のあゆみ	
平成17年<2005>	03
平成18年<2006>	04
平成19年<2007>	05
平成20年<2008>	06
平成21年<2009>	07
平成22年<2010>	08
平成23年<2011>	09
平成24年<2012>	10
平成25年<2013>	11
平成26年<2014>	12
かたがみの夏まつり	13
市章・市の花等・市民歌	14

平成17年度 | 2005.3-2006.3

平成17年3月-平成18年3月

歴史と伝統を継承し、新たな歴史が始まる

3月22日、まばゆい春の陽射しのもと、『潟上市(かたがみし)』が誕生しました。天王町・昭和町・飯田川町が合併したこと、人口3万6,102人。総面積は約98平方キロメートルとなりました。



平成17年4月18日、天王町役場前で職員の出迎えを受ける中、初代・市長に決まった石川光男氏が初登庁



平成17年11月5日
NHKラジオ番組「ハロー・フロム・アキタ」公開放送



平成18年1月5日
記録的な大雪
自治会の協力を得て市一斉除雪デー



平成18年3月21日
潟上市合併記念式典

年表

3月	22日 旧天王町・昭和町・飯田川町が合併し、新市「潟上市」が誕生（人口3万6,102人、行政面積約98km ² ）多くの来賓のもと、潟上市(かたがみし)開庁式を挙行 市議会臨時会で初代議長に赤平末次郎氏(昭和)、副議長に門間英也氏(飯田川)
4月	1日 昭和飯田川商工会開所式 17日 潟上市長選挙で初代市長に石川光男氏(旧天王町長)が当選 23日 潟上市体育協会が設立 30日 潟上市老人クラブ連合会が発足
5月	26日 初の市防災訓練を羽城中学校で実施
6月	7日 潟上市国際交流協会設立 13日 潟上市芸術文化協会発足 26日 天王サッカースポーツが全県大会で初優勝を飾る 28日 初代教育長に小林洋氏が就任
7月	6,7日 東湖八坂神社例大祭 8日 潟上市観光協会設立 10日 第1回潟上市消防団小型ポンプ操法大会を鞍掛沼公園で開催 20日 「秋田わか杉国体」潟上市実行委員会が設立 農業委員統一選挙後の潟上市農業委員会初総会を開催。会長に鈴木菊男氏(天王) 31日 羽城中学校野球部が5年ぶり2度目の全県制覇
8月	6,7日 「第23回飯田川鶯舞まつり」を開催 15日 潟上市成人式に新成人約300人が出席 16日 「第39回八郎まつり」を開催 27,28日 「天王グリーランドまつり2005」を開催 東北総合体育大会が本市で開催される(相撲・レスリング競技)
9月	8日 青少年育成潟上市民会議発足 30日 潟上市連合婦人会設立
10月	3日 地域ぐるみ学校推進委員会発足 10日 第1回潟上市健康マラソン大会を開催 12日 昭和・飯田川地区地域審議会を開催 15日 第1回潟上市野球大会を開催。市内18チームが参加 22,23日 初の潟上市産業まつりを天王総合体育館で開催 昭和・飯田川両地区で文化祭を開催 29日 市と経済同友会による植樹活動を実施(天王地区内防風林) 天王地区文化祭を開催。文化講演会で南田洋子さんが講演
11月	3日 第1回潟上市音楽祭を開催 5日 潟上市誕生記念「NHKラジオ番組」を開催(会場天王総合体育館) 6日 平成18年の「種苗交換会」が潟上市に決定 19日 種苗交換会県学校農園展で飯田川小学校が2年連続最高賞を受賞
12月	1日 天王南中学校が環境美化教育最優秀校「環境大臣賞」に輝く
1月	4日 潟上市消防出初式 5日 大寒波による記録的な大雪が市民生活を直撃。市では豪雪対策本部(平成17年12月24日)を設置し、自治会などの協力を得て、「市一斉除雪デー」を実施 29日 合併後初の潟上市議会議員一般選挙が行われ、選良22名が当選。議長には藤原幸作氏、副議長には堀井克見氏が就任
3月	17日 潟上市認定農業者協議会発足 21日 「潟上市合併記念式典」を挙行。「市民憲章」「市民歌昇る陽よ」「市の花・木・鳥」を発表 28日 「潟上市男女共同参画推進計画」を策定。男女共同参画の活動拠点となる「潟上市男女共同参画センターWIZ」がオープン

平成18年度 | 2006.4-2007.3

平成18年4月-平成19年3月

第129回秋田県種苗交換会が潟上市で開催

『聖農の地(まち)から 農業の路(みち)を拓く』をキャッチフレーズに第129回秋田県種苗交換会が11月1日から7日までの日程で潟上市を会場に盛大に行われました。連日多彩なイベントが行われ、県内外から約87万5千人の参観者で賑わいました。



主会場の天王総合体育馆には県内の農産物が一堂に展示されました



平成18年9月21日
潟上市敬老式



平成18年11月5日
潟上市男女共同参画宣言都市記念式典・記念フォーラム

年表

4月	・ 飯田川地区放課後児童クラブがスタート
6月	14日 初代の市助役に鎌利行氏が就任 23日 市議会定例会で「潟上市総合発展計画基本構想」が決まる 24,25日 国体関連大会「第52回東北高等学校レスリング大会(会場・昭和体育馆)」が開かれる
7月	6,7日 東湖八坂神社例大祭 15 第26回全日本学童軟式野球県大会で「天王ヴィクトリーズ」が初優勝を飾る 27日 潟上市自治会連絡協議会連合会設立 31日 潟上市超高速通信網(Bフレッツ)整備推進協議会を設立し、光通信サービスの早期実現を進める
8月	5,6日 「第24回飯田川鶯舞まつり」を開催 15 潟上市成人式に新成人約270人が出席 16 「第40回八郎まつり」を開催 20 秋田わか杉国体リハーサル大会「第45回全国教職員相撲選手権大会(会場・天王総合体育馆)」が開かれる 27日 「天王グリーンランドまつり2006」を開催
9月	21日 「潟上市敬老式」招待者が一堂に会し、長寿を祝い合う 30日 第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」を視察(10月2日まで)
10月	7日 追分幼稚園が創立50周年を迎える 14日 第2回潟上市音楽祭では市民700人が市民歌を大合唱 15日 市文化講演会では俳優・浜美枝さんが講話
11月	1日 第129回秋田県種苗交換会が潟上市で開かれ、7日間で約87万5千人の参観者で賑わう(11月7日まで) 5日 内閣府と潟上市の共催による「潟上市男女共同参画宣言都市記念式典・記念フォーラム」を開催。内閣府男女共同参画局長の板東久美子氏が基調講演
1月	4日 潟上市消防出初式
2月	10日 「秋田わか杉国体」冬季大会スキー競技の開会式アトラクションに「新関ささら」が出演

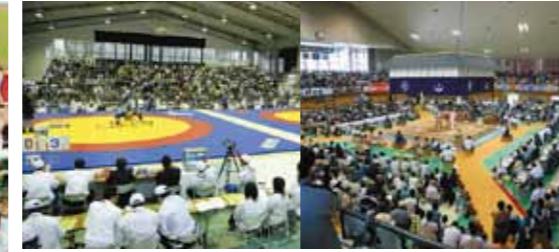
平成19年度 | 2007.4-2008.3

平成19年4月-平成20年3月

第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」開催 潟上市内各会場を訪れた観客は延べ約2万4千人

9月29日から10月9日の11日間にわたり秋田わか杉国体が開催され、秋田県は念願としていた天皇杯(男女総合成績1位)と皇后杯(女子総合成績1位)を大会史上初めて獲得しました。

また、第7回全国障害者スポーツ大会「秋田わか杉大会」が、10月13日から15日までの日程で開催され、両大会とも盛会裡に幕を閉じました。



潟上市では、相撲競技とレスリング競技(少年)が開催されました

初の天皇杯・皇后杯を獲得
秋田県選手団が解団式で万歳三唱



平成19年7月3日
昭和飯田川商工会・潟上市天王商工会 合併協定書調印式



平成19年12月8日
まちづくりシンポジウムinかたがみ



平成20年2月24日
こころの健康づくり市民集会

平成20年度 | 2008.4-2009.3

平成20年4月-平成21年3月

水中写真家の中村征夫氏を潟上市名誉市民第1号として顕彰

11月3日、平成20年度潟上市表彰式典が行われ、名誉市民第1号となった水中写真家の中村征夫氏(東京都在住、昭和大久保出身)をはじめ、本市の行政、農業、教育文化、福祉などの各分野において長年にわたり貢献され、市政発展に尽力された功労者、感謝状受賞者、来賓、招待者など約500人が列席しました。



名誉市民第1号
中村征夫 氏

天王総合体育館を会場に、功労者36の方々の功勞を称えました



平成20年4月1日
潟上市商工会が誕生



平成20年7月29日
全県中総体野球大会にて羽城中学校野球部
3年ぶり3度目の全県制覇



平成20年12月2日
小玉家住宅、国重要文化財に指定

年表

4月	1日 防災行政無線施設が整備され、昭和・飯田川地区への放送開始 5年間にわたり実施される「農地・水・環境保全向上対策事業」が市内4地区でスタート 「潟上市地域包括支援センター」を設置 「子育て支援センター」を若竹幼稚教育センター内に設置	2日 「秋田わか杉国体」デモンストレーションとしてのスポーツ行事 『オリエンテーリング』が開催される 21日 「秋田わか杉国体」(秋田わか杉大会)の大会旗・炬火リレーが行われる 29日 「秋田わか杉国体」開幕 30日 「秋田わか杉国体」相撲競技(少年男子・成年男子)が天王総合体育館を会場に開催される(10月3日まで)
6月	8日 「秋田県議会議員一般選挙」投開票が行われ、こだま祥子氏が再選。潟上市選舉区から初の代表となる 24日 潟上市民泊協力会会員会議を開催し、50の民泊協力会に委嘱状を交付	1日 若竹幼稚教育センターが「認定こども園」としてスタート 5日 「秋田わか杉国体」レスリング競技(少年男子)が昭和体育館を会場に開催される(10月8日まで)
7月	28日 「第46回日米高校親善レスリング大会秋田大会」が昭和体育館で開催される 1日 「第1回潟上市連合婦人会大会」開催 3日 昭和飯田川商工会と潟上市天王商工会の合併協定書調印式が行われる	9日 「秋田わか杉国体」天皇杯(男女総合成績1位)と皇后杯(女子総合1位)を獲得し閉幕 21日 「第4回秋田県森林祭」が天王下浜山保安林で開催される
8月	6,7日 東湖八坂神社例大祭 14日 「第56回秋田県中学校総合体育大会」で天王中学校女子剣道部が4年ぶり3回目の優勝 29日 「第21回参議院議員通常選挙」投開票が行われる 4,5日 「第25回飯田川鶯舞まつり」を開催 5日 「第17回全日本ドッジボール選手権秋田県大会」チャレンジの部で飯田川ファイターズが7年ぶり3度目の優勝	2日 潟上市出身の写真家中村征夫氏が平成19年度秋田県文化功労章を受章 17日 昭和飯田川ロータリークラブの創立40周年記念事業で潟上市出身の写真家中村征夫氏が講演 30日 豊川油田が経済産業省「近代化産業遺産」に認定される
9月	7日 天王地区自治会長連絡協議会の松くい虫被害木伐倒事業に、秋田経済同友会から300万円の助成 9日 「第29回全国中学校軟式野球大会東北予選会」で羽城中学校野球部が初優勝 15日 潟上市成人式に新成人約280人が出席 16日 「第41回八郎まつり」を開催 25日 「第3回潟上市音楽祭」を開催 25,26日 「天王グリーンランドまつり2007」を開催	8日 「まちづくりシンポジウムinかたがみ」を開催 21日 昭和飯田川商工会と潟上市天王商工会の合併契約書調印式が行われる
10月	4日 潟上市消防出初式	12日 潟上市の写真家中村征夫氏が平成19年度秋田県文化功労章を受章
11月	6日 自治会や老人クラブ、婦人会、PTA、病院など各団体の代表者ら、市民が中心となって「潟上市自殺予防推進連絡会(通称ハッピーネット)」が発足	17日 昭和飯田川ロータリークラブの創立40周年記念事業で羽城中学校が3年ぶり3度目の優勝
12月	20日 「秋田わか杉国体」潟上市開催競技の運営を円滑に進め、大成功に導く中心的な役割を果たした「潟上市実行委員会」が解散 24日 大切な命について考え合う「こころの健康づくり市民集会」に約1,100人の市民が参加	23日 「まちづくりシンポジウムinかたがみ」を開催
1月		29日 第74回全県少年野球大会で羽城中学校が3年ぶり3度目の優勝
2月		30,31日 「天王グリーンランドまつり2008」を開催
3月		12日 自分の「食」について考える機会として「食育まつり」を開催

年表

4月	1日 二級河川「豊川」が県の広域基幹河川改修事業として事業採択される。改修範囲は昭和豊川「楓木」から「船橋」までの約800メートル 昭和飯田川商工会と潟上市天王商工会が合併し、「潟上市商工会」が誕生	11月	23日 潟上市・秋田県立大学連携協力協定調印式 県・県産業廃棄物協会・市の合同による不法投棄クリーンアップを開催
5月	12日 子育てに関するさまざまな個人・団体・行政が連携し、よりよい子育て環境を作ろうと「潟上市子育てネットワーク協議会(愛称かたがみっ子元気ネット)」が設立	12月	3日 潟上市表彰式典を挙行。昭和出身の水中写真家・中村征夫氏が名誉市民第1号に
6月	15日 北秋田市で開催された第59回全国植樹祭に潟上市から約140人が参加 29日 任期満了に伴う潟上市農業委員会委員一般選挙が告示され、立候補者全員(定数16名)が無投票当選	1月	5日 第131回秋田県種苗交換会・第26回学校農園展で飯田川小学校が最優秀賞を受賞
7月	6,7日 東湖八坂神社例大祭 9日 潟上市の地域再生計画が内閣総理大臣の認定を受ける 29日 第74回全県少年野球大会で羽城中学校が3年ぶり3度目の優勝	2月	18日 秋田県が農林水産省「ソフトセルロースの利活用技術確立事業」のモデル地区に選ばれることを受け、カワサキプランニングシステムズ株式会社がバイオエタノールを製造する工場を昭和工業団地に立地することが決定
8月	2,3日 「第26回飯田川鶯舞まつり」を開催 15日 潟上市成人式に新成人約270人が出席 16日 「第42回八郎まつり」を開催 30,31日 「天王グリーンランドまつり2008」を開催	3月	21日 幅広い分野で活動する経営者の声を聴き、市の産業施策に生かしていくことや情報交換を目的に「潟上市企業懇話会」が設立
9月		2日 小玉家住宅(飯田川飯塚)が国指定重要文化財に指定される	
10月	12日 自分の「食」について考える機会として「食育まつり」を開催	4月	4日 潟上市消防出初式
11月		25日 平成20年度国保事業功労者表彰式において、潟上市が国民健康保険事業優良団体の表彰を受ける	
12月		・ 健康づくりの課題と施策の方向性を取りまとめた健康づくり計画「健康かたがみ21」を策定 ・ 家庭・地域・行政などが互いに連携を図りながら食育を総合的かつ計画的に推進するための「潟上市食育推進計画」を策定	
1月			
2月			
3月			

平成21年度

2009.4-2010.3

平成21年4月-平成22年3月

「NHKのど自慢」の公開生放送が天王総合体育館で行われる

9月27日、天王総合体育館を会場に、潟上市市制施行5周年記念・NHK秋田放送局テレビ放送開始50周年記念「NHKのど自慢」の公開生放送が行われました。応募599組の中から選ばれた出場者20組が、全国に向けて自慢のどを披露。ゲストの五木ひろしさんと八代亜紀さんの歌声に会場は大いに盛り上がりました。この放送を通じ、潟上市の魅力を全国に発信しました。



4月
5月
6月
7月
8月

- ・小学校3・4年生が社会科の授業で活用する副読本「わたしたちの潟上市」が完成
- 12日 潟上市長選で石川光男氏再選果たす
潟上市議會議員補欠選挙にて2名が当選
- 19日 上町自治会館の竣工式を実施
- 18日 新型インフルエンザ感染拡大を受け、「潟上市新型インフルエンザ対策本部」を設置
- 25日 第1回潟上市活性化推進協議会開催
- 28日 飯田川南公園にて「フェリシモの森」事業による記念植樹を実施
- 28日 教育長に肥田野耕二氏が就任
- 6,7日 東湖八坂神社例大祭
- 12日 追分野球少年が全国学童軟式野球秋田県大会で初優勝
- 19日 豪雨により土砂崩れ・河川のはんらん等の被害が発生し、災害対策警戒本部を設置し対応にあたる
- 1日 「第27回飯田川鶯舞まつり」を開催
- 15日 潟上市成人式に新成人約288人が参列
- 16日 「第43回八郎まつり」を開催
- 22,23日 「天王グリーンランドまつり2009」を開催

9月

3日 秋田県消防操法大会「小型ポンプ操法の部」で飯田川支団第2分団が第3位

27日 天王総合体育館を会場に潟上市市制施行5周年記念・NHK秋田放送局テレビ放送開始50周年記念「NHKのど自慢」の公開生放送

11月

7日 濁上市名譽市民の中村征夫氏の写真ギャラリー「ブルーホール」がオープン

10日 第1回高齢者ふれあいサロンを開催

18日 昭和工業団地に建設が進められてきた国内最大規模のバイオエタノール製造実証プラントが完成。竣工式を実施

19日 あきたふるさと手作りCM大賞2009で潟上市の作品が「審査員特別賞」を受賞

1月

4日 濁上市消防出初式

31日 任期満了に伴う潟上市議會議員一般選挙が行われ、20名が当選。議長に千田正英氏、副議長には佐々木嘉一氏が就任

- ・平成22年度からの6年間の行政改革の指針となる「潟上市第2次行政改革大綱・集中改革プラン」を策定
- 18日 地域の幼児教育の発展を支えてきた東湖幼稚園が、65年の歴史に幕を下ろす
- 23日 濁上市男女共同参画講演会を開催

3月

平成22年度

2010.4-2011.3

平成22年4月-平成23年3月

東北地方太平洋沖地震発生

3月11日午後2時46分ころ、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の国内観測史上最大規模の巨大地震が発生し、宮城県北部で震度7、福島県などで震度6強、潟上市でも震度4など、非常に強い揺れを観測しました。また、この大地震に伴う津波が、岩手県・宮城県を中心とする東北地方から関東地方に及ぶ広い範囲で、壊滅的な被害をもたらしました。



市民からの衣類など、たくさんの救援物資が集まり被災地へ届ける。また被災地へ職員の派遣や、秋田市・大仙市・仙北市と連携して岩手県宮古市へ物資を届ける。



潟上市では、長時間にわたる停電や断水があり、給水や避難場所を確保し対策にあたりました。自治会等による自主的な活動も防災に發揮されました。



年表

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・県の事業に併せて市単独の「住宅リフォーム事業」を開始 1日 昭和中央保育園が「認定こども園」に。本市では、若竹幼稚教育センターに統いて2カ所目 	<ul style="list-style-type: none"> 1日 証明書自動交付機による各種証明書の自動交付サービスが県内2番目として稼働 「土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例」施行。地下水などの自然環境の保全、市民の良好な生活環境の確保へ
5月	<ul style="list-style-type: none"> 17日 中学生を対象に、県内で第1号となる子宮頸がん予防接種費用の全額助成を実施。高い接種率につながる 24日 健康づくり組織の効率的運用を図るため、「潟上市健康生活推進協議会」設立 	<ul style="list-style-type: none"> 19日 濁上市ふるさと観光大使第1号として、父親が本市出身の俳優・照英さんを委嘱
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域再生事業による天王グリーンランド内の産直施設「食菜館くらら」の建設工事始まる 1日 幼保一体化の取り組みとして追分保育園と追分乳児保育園の統合による「追分保育園」の新園舎の建設工事始まる 26日 「広報かたがみ」と「市ホームページ」に広告の掲載を開始 	<ul style="list-style-type: none"> 10日 「潟上市総合発展計画検討委員会」を開催。平成23年から5年間の後期基本計画策定へ 21日 天王南中学校が県の「特色ある教育活動事業」として、劇団わらび座の団員指導の下、2年間取り組んだ活動の成果を発表 22日 「自治基本条例策定委員会」を開催。住民を主体とした地域自治のルールづくりに着手
7月	<ul style="list-style-type: none"> 1日 「食菜館くらら」に野菜や果物、加工品などを出荷する方々で組織する「くらら出荷組合」設立 2日 市商工会が、地元購買力の拡大と地域経済の活性化を目的に、プレミアム付き商品券を10,000セット販売 	<ul style="list-style-type: none"> 4日 濁上市消防出初式 11日 天王町誌「天王 自然と人とあゆみ～砂丘に生まれたまち～」刊行
8月	<ul style="list-style-type: none"> 6,7日 東湖八坂神社例大祭 	<ul style="list-style-type: none"> 23日 「潟上市総合発展計画基本構想」および「潟上市総合発展計画後期基本計画」を議決
9月	<ul style="list-style-type: none"> 31日 任期満了に伴う潟上市議會議員一般選挙が行われ、20名が当選。議長に千田正英氏、副議長には佐々木嘉一氏が就任 	<ul style="list-style-type: none"> 11日 宮城県三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震発生。国内観測史上最大規模マグニチュード9.0を観測。本市でも震度4を観測 15日 秋田・岩手横軸連携相互支援で宮古市に向け、物資支援の毛布200枚を搬送
10月	<ul style="list-style-type: none"> 1日 「第28回飯田川鶯舞まつり」を開催 15日 濁上市成人式に新成人256人が参列 16日 「第44回八郎まつり」を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 29日～ 東日本大震災の被災地（宮城県名取市・同気仙沼市・同大和町・岩手県釜石市・同大槌町）に職員を派遣し、被災地の支援活動を実施 31日 追分乳児保育園が38年の歴史に幕

平成23年度

2011.4-2012.3

平成23年4月-平成24年3月

天王グリーンランド内に産直センター「食菜館くらら」がオープン

4月30日、天王グリーンランド内に直売所・加工室・レストランが一体となった産直センター「食菜館くらら」がオープンしました。この日は、市や市議会などから関係者約70人が出席し、竣工式などのオープニングセレモニーが行われました。



潟上市ふるさと観光大使の照英さんによるトークショー

オープン初日は、市内外から多くの方が訪れ、潟上市内で採れた食材などを買い求める姿が見られました



平成23年4月1日
新「追分保育園」開園



平成23年4月17日
フットボールセンターオープン



平成23年8月4日
潟上市自治基本条例100人委員会

平成24年度

2012.4-2013.3

平成24年4月-平成25年3月

潟上市表彰式典を開催

61人の功績を称えるとともに、実践的活動へ敬意と感謝

11月3日、天王総合体育館を会場に潟上市表彰式典が行われ、市の行政、農業、教育文化、福祉などの各分野において長年にわたり貢献され、市の発展に尽力された功労者、感謝状受賞者、来賓、招待者など約400人が列席しました。



代表の方に石川市長が表彰状と記念品を贈呈



参加者全員で市民歌「昇る陽よ」を合唱



平成24年4月1日
大久保小学校と豊川小学校の歴史を引き継ぎ、大豊小学校が創立



平成24年4月1日
幼保一体型施設「出戸こども園」がスタート



平成25年1月20日
追分自治会館竣工式



平成25年3月3日
「かたがみの環境を考えるシンポジウム」開催

年表

4月	1日 追分保育園と追分乳児保育園を統合した新「追分保育園」が開園 任期満了に伴う秋田県議会議員一般選挙が告示され、こだま祥子氏が無投票で3期目の当選を果たす
	17日 鞍掛沼公園多目的広場を改修し、日本サッカー協会の人工芝公認を受けた県内唯一の認定グラウンド「フットボールセンター」がオープン
	30日 天王グリーンランド内に「食菜館くらら」がオープン 本市観光施設のネットワーク化の一環として「天王グリーンランド」「ブルーメッセあきた」「ブルーホール」を循環する無料バスを試行運転
5月	9日 新庁舎建設に向け「潟上市新庁舎候補地選定委員会」を開催
	26日 「県民防災の日」に合わせ、潟上市一斉の防火訓練を実施
	1日 市商工会が、地元購買力の拡大と地域経済の活性化を目的に、プレミアム付き商品券を10,000セット販売
7月	3日 任期満了に伴う潟上市農業委員会委員一般選挙が告示され、立候補者全員(定数16名)が無投票当選
	6,7日 東湖八坂神社例大祭
	24日 東北3県(岩手・宮城・福島県)を除く全国で地上アナログ放送終了
8月	31日 秋田県消防協会男鹿潟上南秋支部消防操法大会で、飯田川支団第2分団が小型ポンプ操法の部で優勝
	4日 「潟上市自治基本条例100人委員会」を開催
	7日 「第29回飯田川鶯舞まつり」を開催
9月	10日 現在の3庁舎の利活用に向け「潟上市現庁舎等利活用検討委員会」を開催
	15日 第33回全国中学校軟式野球大会東北予選会で羽城中学校が4年ぶり2度目の優勝 潟上市成人式に新成人247人が出席
	16日 「第45回八郎まつり」を開催
10月	27,28日 「天王グリーンランドまつり2011」を開催
	22日 新庁舎建設候補地に係る調査費予算が可決。調査事業を開始
	25日 東日本大震災の影響により延期されていた追分保育園の竣工式を実施
11月	1日 潟上市男女共同参画宣言都市5周年を記念し、「ハートフルな三行詩」コンテスト表彰式と記念講演を開催
	14日 新庁舎建設候補地に係る調査契約を締結
	15日 潟上市自治基本条例策定に向けて、「自治基本条例を考える市民フォーラム」を開催
1月	1日 昭和地区的3保育園(昭和中央・昭和東・昭和西保育園)で園児バスの運行を開始。これにより市立保育園・幼稚園・全てに園児バスが配備
	4日 第134回秋田県種苗交換会・第29回秋田県学校農園展で飯田川小学校が、4年連続7回目の最優秀賞を受賞
	4日 潟上市消防出初式
2月	17日 潟上市と秋田大学が、幅広い分野で相互に協力し地域社会の発展を目指し連携協定を締結
	・潟上市津波ハザードマップを全戸配布
	新庁舎用地取得費ならびに建設基本設計費を3月定例議会で議決
3月	31日 豊川小学校が135年の歴史に幕を下ろす

年表

4月	1日 大久保小学校と豊川小学校の歴史を引き継ぎ、大豊小学校として新たな歴史の一歩を踏み出す 出戸幼稚園が、幼保一体型施設「出戸こども園」としてスタート
	3日 急速に発達した低気圧の影響により暴風警報が発令され、暴風対策本部を設置し対応にあたる。被害総額約1億5千万円
	9日 潟上市と五城目警察署が暴力団排除に関する合意書締結
5月	21日 第5回臨時議会で新庁舎用地の取得を議決。取得面積2万5738.89平方メートル、取得価格7719万2659円
	26日 県民防災の日に合わせ、全市一斉の総合防災訓練を実施
	12日 潟上市における自治の基本原則や市政運営の方針、市民による主体的なまちづくりのための考え方を定めた潟上市自治基本条例が6月定例議会で議決
6月	2日 市商工会が、地元購買力拡大と地域経済活性化を目的に、プレミアム付き商品券を1万セット販売
	6,7日 東湖八坂神社例大祭
	18日 プロポーザル審査委員会による審査の結果、新庁舎建設基本設計業者として有村田弘建築設計事務所を選定、同月27日契約を締結
7月	5日 「第30回飯田川鶯舞まつり」を開催
	15日 潟上市成人式に新成人284人が出席
	16日 「第46回八郎まつり」を開催
8月	25,26日 「天王グリーンランドまつり2012」を開催。約5万5千人が来場
	17日 潟上市で交通事故ゼロ365日を達成
	21日 「潟上市自治基本条例制定記念・秋田大学連携協定締結記念」パネルディスカッションを開催
9月	26日 天王南中学校が創立20周年を迎え、記念式典を挙行
	31日 新庁舎の基本設計に市民の意見を反映させるため、第1回潟上市新庁舎建設基本設計市民委員会を開催
	3日 潟上市表彰式典が盛大に挙行され、市功労者61人、感謝状受賞者177人を表彰
10月	6日 第135回秋田県種苗交換会・第30回学校農園展で飯田川小学校が5年連続8回目の最優秀賞を受賞
	18日 潟上市環境基本計画および潟上市水道水源保護条例が12月定例議会で議決
	1日 潟上市自治基本条例施行。市民参画と協働によるまちづくり始動
11月	4日 潟上市消防出初式
	10日 読売巨人軍・原監督来訪「チャリティーカー」寄贈
	18日 豪雪対策警戒部設置(1月25日除雪経費1億5千万円の補正)
12月	20日 追分自治会館竣工式。地域活動の拠点施設
	3日 「かたがみの環境を考えるシンポジウム」開催。市民340人参加
	27日 天王(新追分)浄水場等整備事業完成。追分地区へ通水開始
1月	1日 潟上市自治基本条例施行。市民参画と協働によるまちづくり始動
	4日 潟上市消防出初式
	10日 読売巨人軍・原監督来訪「チャリティーカー」寄贈
2月	18日 豪雪対策警戒部設置(1月25日除雪経費1億5千万円の補正)
	20日 追分自治会館竣工式。地域活動の拠点施設
	3日 「かたがみの環境を考えるシンポジウム」開催。市民340人参加
3月	27日 天王(新追分)浄水場等整備事業完成。追分地区へ通水開始

平成25年度 | 2013.4-2014.3 平成25年4月-平成26年3月

新時代へ対応する住民サービスの拠点

潟上市役所新庁舎建設が始まる

平成25年第2回潟上市議会臨時会が8月5日に開かれ、新庁舎建設費を含む一般会計補正予算案、市役所の位置を定める条例の改正案などが全会一致で可決されました。

また、10月25日、建設用地(天王字棒沼台)内で潟上市新庁舎建設工事起工式が行われ、関係者約60人が参列して工事の安全と1日も早い完成を祈願しました。



平成25年5月12日
長沼球場に県内初のLEDフルカラー電光掲示板を設置
完成を記念して市野球大会を開催



平成25年7月19日
県内初の大規模太陽光発電所・発電開始



平成25年10月31日
クリーンセンター基幹改良整備
工事完成

年表

4月	7日 潟上市長選で石川光男氏3選果たす
5月	5日 天王南中3年三浦裕香理選手・柔道国際大会で準優勝 12日 長沼球場に県内初のLEDフルカラー電光掲示板を設置。完成を記念して市野球大会を開催
6月	24日 全市一斉の総合防災訓練を実施
7月	29日 チャレンジデー初挑戦。12,754人参加。参加率37.1%で銀メダル獲得 19日 災害時の物資提供や一時避難場所等に関する連携協定締結が始まる 1日 市商工会が、地元購買力拡大と地域経済活性化を目的に、プレミアム付き商品券を1万セット販売。商品券総額1億1千万円
8月	6,7日 東湖八坂神社例大祭 13日 海の祭典「海フェスタ」。名誉市民・中村征夫氏のトークショーなど開催 19日 県内初の大規模太陽光発電所・発電開始。市内に2カ所誕生する 28日 男鹿潟上南秋支部消防操法大会で飯田川支団第2分団が優勝 4日 「第31回飯田川鶯舞まつり」を開催 5日 新庁舎建設費含む補正予算、市役所の位置を定める条例案可決。新庁舎建設がいよいよ始まる 全日本少年軟式野球大会に東北Bブロック代表として天王南中野球部出場。ベスト8に進出 15日 潟上市成人式に新成人285人が出席

9月	16日 「第47回八郎まつり」を開催 24,25日 「天王グリーンランドまつり2013」を開催
10月	15日 八郎潟ハイツ営業停止。昭和49年から親しまれてきた施設の閉鎖 1日 天王グリーンランドマスコット「スサのん」誕生 16日 潟上市多目的交流施設(豊川コミュニティセンター)起工式 19日 国民文化祭プレイベント「かたがみ写真展」開催 25日 市役所新庁舎起工式 26日 ふるさと紹介会・飯田川会が初の合同交流会開催 31日 クリーンセンター基幹改良整備工事完成。処理能力アップと地球環境に優しい施設に 石川市長が秋の「園遊会」に出席
11月	6日 第136回県種苗交換会・第31回学校農園展で飯田川小が6年連続9回目の最優秀賞受賞 4日 潟上市消防出初式
1月	2日 任期満了に伴う潟上市議会議員一般選挙が行われ、20名が当選。議長に伊藤榮悦氏、副議長には鈴木誠次郎氏が就任 11日 潟上市が交通事故ゼロ365日達成 17日 潟上市と市内医療機関との災害時における応急医療救護活動に関する協定締結式を実施 19日 追分西西集会所竣工式
2月	
3月	

平成26年度 | 2014.4-2015.3 平成26年4月-平成27年3月

国民文化祭・あきた2014

「自然と暮らす・日本の原風景写真コンテスト」開催

「第29回国民文化祭・あきた2014」が10月4日~11月3日にかけて開催され、各地でさまざまなイベントが行われました。潟上市では、自然の恵みと先人の想い・功績に感謝するとともに、写真を通して全国の、そして潟上の魅力を後世に伝えるため、「自然と暮らす・日本の原風景写真コンテスト～ふるさとの心と心をつむぐ～」を開催しました。



【文部科学大臣賞】
「暮れ泥む丘」田中 孝視さん(大潟村)

草木谷フォトコンテスト【特選】 表彰式及び選評トークショーには、「苗を頂戴」武藤和子さん(秋田市) 受賞者のほか一般観覧者274人が参加しました



平成26年4月14日
潟上市多目的交流施設
(豊川コミュニティセンター)竣工式

平成26年5月28日
チャレンジデーにて金メダル獲得と
参加率アップ賞を受賞

年表

4月	14日 潟上市多目的交流施設(豊川コミュニティセンター)竣工式 株山、眞衣、草生土地域でデマンド型乗合タクシー実証運行開始 24日 秋田県市長会定例会が潟上市昭和庁舎を会場に開催(本市開催は平成19年以来2回目) 27日 天王グリーンランドのマスコットキャラクター「スサのん」誕生奉告祭
5月	25日 第29回国民文化祭・あきた2014の潟上市主催事業「草木谷撮影会」開催 26日 全市一斉の総合防災訓練を実施 28日 潟上市がチャレンジデーに2回目の参戦。市民25,594人が参加し、参加率75.0%で金メダル獲得。さらに、過去最高の前年比37.9ポイント増で「参加率アップ賞」を受賞。
6月	24日 平成26年第2回潟上市議会定例会が開かれ、任期満了に伴う潟上市副市長に全会一致で鎌利行氏を再任 29日 任期満了に伴う潟上市農業委員会委員一般選挙が告示され、立候補者全員(定数16名)が無投票当選
7月	1日 市商工会が、地元購買力拡大と地域経済活性化を目的に、プレミアム付き商品券を1万セット販売。商品券総額1億1千万円 6,7日 東湖八坂神社例大祭 12,13日 全日本吹奏楽コンクール秋田県中央地区大会で、羽城中学校が小編成の部で金賞を受賞 15日 ブラウブリッジ秋田が潟上市を表敬訪問
8月	3日 市制施行10周年記念「第32回飯田川鶯舞まつり」を開催 9,10日 「第52回全国公立幼稚園PTA全国大会秋田大会」開催 15日 潟上市成人式に新成人274人が出席
9月	16日 市制施行10周年記念「第48回八郎まつり」を開催 30,31日 「天王グリーンランドまつり2014」を開催。市制施行10周年を記念して約5千発の花火を打ち上げ 31日 新庁舎建設工事の現場見学会を開催
10月	1日 天王温泉くらりリニューアルオープン 16日 秋田大学との連携協定のもと「メディカル・サイエンスカフェ・ネクスト」を開催 28日 市町村対抗駅伝大会「あきたふるさとラン」に潟上市選抜チームが出場
11月	1~3日 韓国・東豆川市野球連合会が潟上市を訪れ、野球を通じて交流を深める 2日 第16回Wリーグ公式戦「デンソーソシアル・新潟」戦を開催 6日 第137回秋田県種苗交換会・第32回学校農園展で飯田川小学校が7年連続10回目の最優秀賞を受賞
12月	4日 石川翁を縁に、都城市山田地区と羽城地区との学校間・地域間交流が始まる
1月	4日 潟上市消防出初式、佐竹知事が来賓として出席 24日 羽立神明(飯田川下虻川)自治館竣工式
2月	7日 「天王温泉くらり」入館者500万人達成 中町(昭和大久保)集会所竣工式 14日 真形草生土(昭和豊川)集会所竣工式



昭和61年1月より国指定重要無形民俗文化財「東湖八坂神社例大祭(続人行事)」は、毎年7月8日の新統御竹受けに始まり一年間にわたり諸祭事が繰り広げられ、クライマックスとなる神事「牛乗り」「くも舞」が7月7日に潟上市天王地区と男鹿市船越の両地区を舞台に執り行われます。



寛文4年に神明社(現下虻川神社)が建立された折り、二代藩主佐竹義隆公の御前で舞われた鷺舞を昭和59年に復活。かわいらしい孫鷺舞・子鷺舞の群舞と鷺舞(親鷺)の優美な舞いは、観客を魅了します。



八郎潟が世紀の干拓事業によって大きく変容し、その湖岸に住み、数々の思い出を残した人々が、八郎湖への郷愁と畏敬の念から、昭和四十二年に『八郎潟つづり』を誕生させました。

「八郎まつり」を誕生させました。祭りのシンボル八郎龍は、体長六十四メートル、伝説「八郎太郎物語」を具現化したものです。ミスター八郎太郎、ミス辰子を先頭に、八郎ばやしに統いて、八郎龍と辰子龍が若衆に担がれ昭和大久保地区内を練り歩きます。



夏の恒例イベント「天王グリーンランドまつり」は、キャラクターショーや特産品が当たるお楽しみ抽選会など、多彩なイベントが目白押し。フィナーレの「花火ショー」では、数千発もの花火が夏の夜空を彩ります。



渴上市市章

市名「潟上」の「上」をモチーフに抽象化したデザインです。赤い丸と上の緑の弧で人をイメージし、青と緑の弧は潟上の自然の象徴である八郎湖と肥沃な大地を描き、住む人との調和を表しています。全体で潟上市の将来像「生き生き36,000の夢づくり一人ひとりが輝くひとつ環境に優しい田園都市」への願いを表現しています。



市の花「バラ(薔薇)」

バラの美しさに魅せられ、栽培方法が難しいとされる寒冷地の悪条件を克服して「天皇賞」を受賞した一青年の情熱が花き栽培のきっかけとなり、今では東北屈指の花の産地となった昭和地区。地場産業の振興は、若者に夢と希望を与え、心豊かで潤いのある潟上市を創りあげていきます。

バラは人々の心の拠りどころとなる花であり、愛、美、調和などを意味することなどから、最もふさわしい市の花として「バラ(薔薇)」が選定されました。



市の木「クロマツ(黒松)」

マツは、常緑樹で古くから祭り木の略ともいわれ、門松など祝い事に用いられています。市内に数多く生育し、名木も多く、庭木など市民に親しまれています。特に日本海の潮風から農作物や田畠を守る「夕日の松原」は先人の遺産として後世に残すべきものです。クロマツは、大地にどっしりと根を張り、雄々しく、逞しく、自然環境を大切に守ることなどから、伸びゆく潟上市を象徴するに最もふさわしい市の木として「クロマツ(黒松)」が選定されました。



市の鳥「シラサギ(白鷺)」

鷺は、寛文4年に建立された神明社のお祭りの折りに、佐竹義隆公に召された福蔵坊が、神をなぐさめるため、神楽遊びとして先祖伝来の鷺舞いを舞って殿様を楽しませたとされる飯田川地区の鷺舞いに結びつき、古くから伝えられる伝統や文化を守る人々の心が鷺を介して息づいています。

市内八郎湖沿いの田んぼや川の浅瀬に見られるコサギやダイサギの愛らしい姿から、これら白い鳥の綽称である「シラサギ(白鷺)」が最もふさわしい市の鳥として選定されました。

昇る陽よ
 ひのぼ
 奥羽の山なみ 昇る陽よ
 オウ
 あおぎみる朝 夢ひらべ
 チョウ
 風さわやかに 花は舞い
 ハナ
 黄金の波に 幸のせて
 ハジイ
 ああ光満ち この潟上に
 ハタハタ
 命育み 共に生きよつよ
 ミツコ
 日本海の 潮の香よ
 にほんかいの しお
 四季を彩る 八郎湖
 シキをいろどる はちろうこ
 文化受けつけ 学びおい
 ぶんかうけつけ まなび
 みんなみんな 輝いて
 みみんなみみな かがやく
 ああ栄えゆく この潟上に
 ああめぐれゆく はたなげか
 希望かかけで 共に生きよつよ
 きぼうかかけで ともに生きよつよ



潟上市市制施行10周年記念誌

発行日／2015年4月 発行

発 行／潟上市

編 集／潟上市総務部企画政策課